

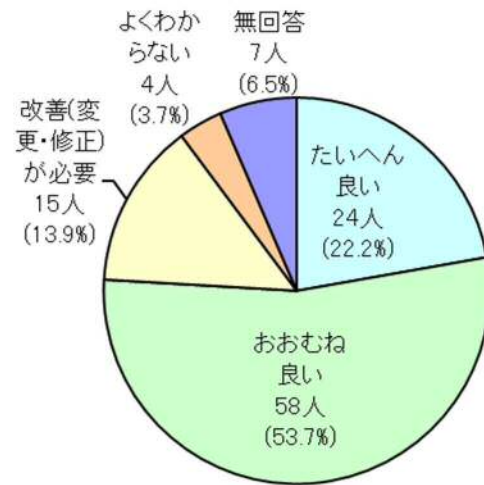
素案アンケートの集計結果

■ 回答数・回答率

近隣住民へのアンケート配布 497 通に対して有効回答数は、76 件で回答率は 15.3%となりました。また、WEB による回答は 31 件、区施設の配付設置による回答は 1 件となり、総回答数は 108 件となりました。

■ 板橋交通公園の再整備に向けた方向性（素案）の全体について

項目	回答数	割合
①たいへん良い	24	22.2%
②おおむね良い	58	53.7%
③改善(変更・修正)が必要	15	13.9%
④よくわからない	4	3.7%
無回答	7	6.5%
合計	108	100.0%

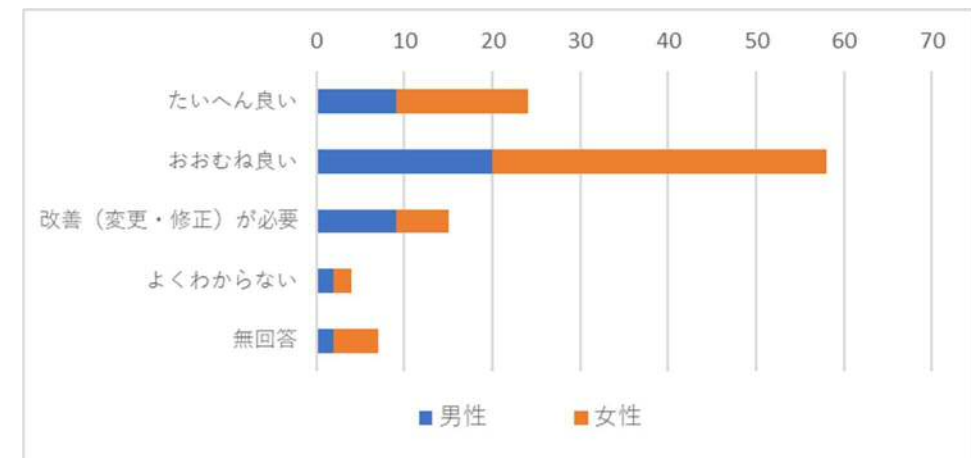


「たいへん良い (22.2%)」「おおむね良い (53.7%)」が回答者全体の 75.9%を占めています。「改善(変更・修正)が必要」は 13.9%にとどまりました。

【クロス集計】

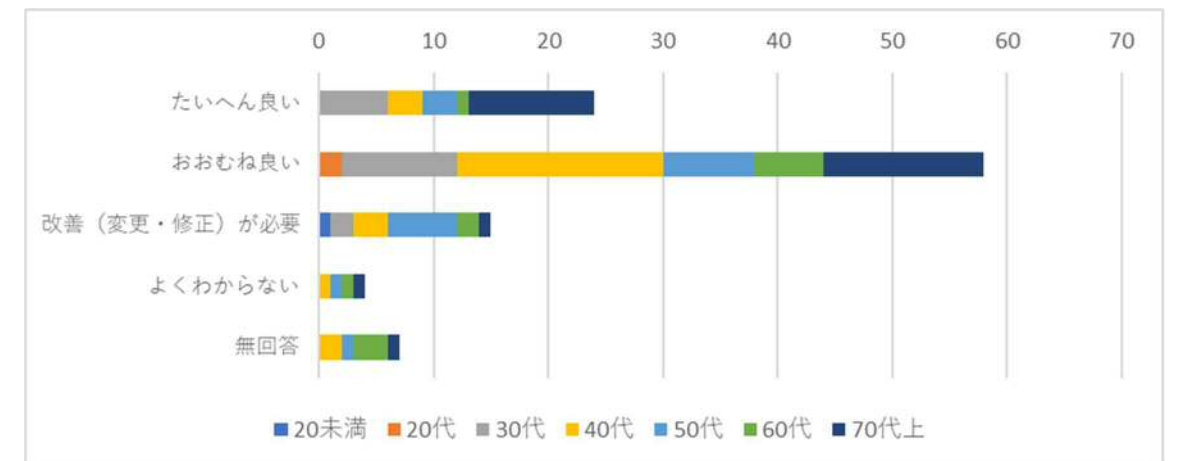
・ 素案方向性の評価×性別

	近隣		WEB		区施設		全体		計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
たいへん良い	8	12	1	2		1	9	15	24
おおむね良い	11	27	9	11			20	38	58
改善(変更・修正)が必要	4	5	5	1			9	6	15
よくわからない		2	2				2	2	4
無回答	2	5					2	5	7
計	25	51	17	14	0	1	42	66	108
	76		31		1		108		



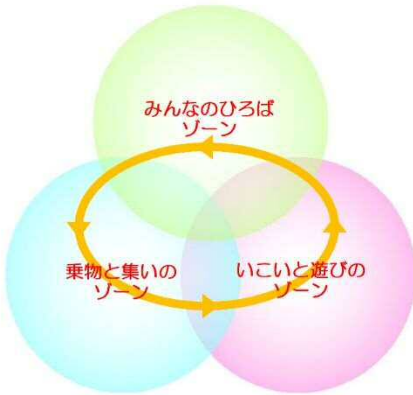
・ 素案方向性の評価×年代

年代	20 未満	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代上	計
たいへん良い			6	3	3	1	11	24
おおむね良い		2	10	18	8	6	14	58
改善(変更・修正)が必要	1		2	3	6	2	1	15
よくわからない				1	1	1	1	4
無回答				2	1	3	1	7
計	1	2	18	27	19	13	28	108



■ 「板橋交通公園のリニューアルに向けた基本構想（素案）」に関するアンケート結果

テーマ・ゾーニングイメージ	回答意見の要旨	区の考え方（案）
テーマ①【交通】 “散歩からスマートモビリティまで、移動を楽しむ交通公園”		
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 学びの場としての交通公園機能（自転車の練習や交通ルールの学習）は継承していきます。さらに、これからの交通には、だれもが安心して移動できるまちづくりも必要です。そこで、次世代の交通公園として、スマートモビリティなどの新しい乗り物による移動体験も取り入れ、新しいまちづくりを発信していきます。 ➤ また、交通や乗り物をテーマにしたデザインで公園全体をまとめ、楽しく統一感のある環境をつくります。 ➤ さらに、乗り物だけでなく、散歩やジョギングも楽しくなるように、回遊する園路をつくります。 	<p>本テーマについて「良い」「賛成」などの意見、再整備を期待している声が多く [18件] ある中、「現状維持」や「最小限の再整備」、「交通・モビリティをテーマにしなくて（こだわらなくて）も良い」といった声 [15件] もある。</p> <p>交通ルールや交通マナーの学習、交通安全・安心の教育について、本公園での実施を期待している、という意見が一番多い。 [18件]</p> <p>新しくなる各種乗り物やモビリティ等の施設・設備を充実させ、体験できるのがよい。 [9件]</p> <p>現代における交通ルールや交通課題をコンテンツとした体験施設を望む。 [5件]</p> <p>新旧含め各種乗り物・モビリティ等の練習場としての整備・運営等、交通公園としての本来の機能確保を望む。 [16件]</p> <p>各種乗り物やモビリティ等を利用する際に、幼児、児童等の安全を確保するために、年代別に利用できる仕組みや配慮の検討が必要。</p> <p>テーマ内にある“スマートモビリティ”について、具体性・具体的な説明が必要である。また、スマートモビリティを実現させるのは困難、疑問がある。 [6件]</p> <p>ジョギングコースや散策路等の回遊園路の整備を期待する意見は多いが、利用者は多世代で、それぞれの利用目的がある。 [16件]</p> <p>乗り物等の陳腐化やアスファルト・路面の不陸等、公園内の交通機能に関する施設・設備の老朽化に対して、再整備を求める声が多い。 [8件]</p>	<p>開園以来50年以上親しまれてきた交通公園の機能は、今でも必要と考えています。改修にあたり、乗り物などは現代に合わせた新しい内容の交通公園を目指していきます。</p> <p>交通教育に関しては、設備だけでなくイベントや交通教室など、ソフトの充実も図ります。</p> <p>楽しく体験できる新しい乗り物の導入を進めていきます。</p> <p>現代における交通の課題を分析し、対応した施設を整備します。</p> <p>昔からの自転車練習の機能は確保しつつ、新しい乗物・モビリティの体験・練習の機能を付加します。</p> <p>年齢層や自転車の練習段階に応じてスペースを分けるなど、安全を確保します。</p> <p>スマートモビリティには様々な種類がありますが、導入する乗り物については、安全性や必要性を十分に検討します。</p> <p>ジョギングと散歩など、目的の違う利用者が共存できるように、十分な園路の幅を確保するなど、安全な設計にします。</p> <p>全面的な改修になりますので、老朽化した施設・設備に関しては、新しく整備します。</p>
テーマ②【交流】 “だれもが、多様な楽しみ方ができ、交流が生まれる公園”		
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現状では、ラジオ体操や、保育園の散歩、放課後の子供たち、休日の家族連れなど、日常的に様々な利用がされている他、お祭りなどの賑わいを通じて人々が交流しています。 ➤ さらに多様な使い方ができるよう、子どもや高齢者、何らかの障がいがある方、外国の方など、だれもが利用しやすい空間を整備し、静かに憩える場所や自由な楽しみ方ができる広場などをつくります。 ➤ また、飲食が楽しめる新たなサービスの導入を検討し、公園の楽しみ方を増やします。 ➤ 他にも、イベントなどにも利用できるように集会施設を使いやすくするなど、区民活動の場を広げ、新たな交流とふれあいの機会を生み出します。 	<p>交流する場として「いやし・やすらぎ・ふれあいの空間」「インクルーシブ・多世代・誰もが利用できる空間の創出」「適正に管理された広いオープンスペースを確保」を望んでいる声が多かった。 [18件]</p> <p>一方で、子どもはのびのびと自由に遊ばせたいため、癒しと安らぎを求め高齢者とは別々にするなど、利用者の年代別にエリアを区分させる意見も多い。 [9件]</p> <p>飲食・物販施設については、設置・誘致を望む声 [13件] も多いが、不要との意見 [7件] も多い。また、飲食・物販等の新たなサービスを導入する場合は、内容を要検討とする意見 [7件] があった。</p> <p>飲食・物販施設の必要・不要の意見に共通して、それに伴うゴミ処理問題に懸念の声が多く、対策を求めている。 [13件]</p> <p>室内施設（集会所・コミュニティルーム等）の設置・再整備を望む意見 [12件] が多く、それを活用した定期的なイベント等の開催による交流の場の提供を求める声 [5件] がある。</p>	<p>ご要望に沿う空間の整備を行い、交流の場を創出します。</p> <p>適切なゾーニングにより、多様な利用者が安全にすごせる空間を整備します。</p> <p>飲食や物販の内容や形態については、利用者のニーズや導入の必要性を十分検討します。</p> <p>テイクアウトや自動販売機に伴うゴミについては、回収を徹底するなど、問題が発生しないようにします。</p> <p>集会施設については、イベントや各種講習会などにも対応できる設備を備えた施設とし、交流の機会が増えるようにします。</p>

テーマ・ゾーニングイメージ	回答意見の要旨	区の考え方（案）
	多世代、同世代に係わらず交流（休憩や飲食を伴うことを含む）がしやすいベンチ、テーブル、四阿等の休憩施設、並びに飲食スペースの拡充を求める意見が多くあった。[16件]	休憩施設を工夫し、くつろいだり、会話したりするための空間を創出します。
テーマ③【みどり】 “みどりと花と交通が溶け合う風景を、区民と共につくる公園”		
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 板橋公園のシンボルともいえるメタセコイアや、ケヤキなどの大きな樹木は残します。 ➢ 低木や中木の一部は見通しをよくするため整理し、花の咲く草花などを多く取り入れます。 ➢ みどりの中で乗り物に乗ったり、散策したり、静かに読書をしたりと、季節の移ろいが感じられる、いやしの空間をつくりまします。 ➢ 公園の管理では、現状でもすでに地域の方々のご協力を得ていますが、さらに区民参加による花づくりなど、楽しみながら風景を育てていく仕組みをつくりまします。 	<p>季節感のある草花（花壇）や芝生を拡充する意見 [30件] が非常に多くあった。また、お花見や桜まつり等の空間創出のため、桜の保全・植樹の意見 [9件] も多くあった。</p> <p>家族連れ等が楽しく安全に遊べる芝生広場の拡充 [16件]</p> <p>樹木については、保全・保護すべき声 [6件] もあったが、大径木は不要との意見 [2件] もあった。</p> <p>地元参画として、植物育成にリサイクルやリユース等の環境に配慮した新しい取り組みや、植栽・植樹イベント等に期待する意見も多くあった。 [7件]</p> <p>植栽にあたっては、美観や樹木の種類の調和に配慮し、将来を見据えた植栽の適正な管理・運営の実施 [12件]</p>	<p>樹木や草花の種類を工夫し、今以上に季節感を味わえる空間をつくりまします。</p> <p>桜は将来を見据えて、植樹も検討していきます。</p> <p>敷物をひろげられるよう、芝生や原っぱのような、やわらかな広場も検討します。</p> <p>シンボルとなっているメタセコイア等の大径木は、良好な景観として残していきますが、適切な維持管理を図っていきます。</p> <p>植物の管理については、皆さまが楽しく参加できるようなイベントやプログラムを工夫します。環境も配慮しながら、皆さまと一っしょに美しい風景を育てていきたいと考えています。</p> <p>植物は植えて完成ではなく、時間をかけて育てていくものです。計画をしっかり立てて適正な管理運営をしていきます。</p>
●再整備ゾーニングイメージ（案）		
 <p>■乗物と集いのゾーン 自転車の練習や、足こぎゴーカートに加えて、スマートモビリティなど新しい交通体験もできるゾーンです。周回するコースと、安全に練習ができるスペースをつくりまします。交通ルールが学べるように、信号や横断歩道があります。また、ラジオ体操やお祭り、イベント等で人々が集える広場もつくりまします。</p> <p>■みんなのひろばゾーン お弁当を食べたり、散策したり、遊んだり、おもいおもいの使い方ができる広場があるゾーンです。</p> <p>■いこいと遊びのゾーン ベンチで休んだり、読書したり、季節を感じながらくつろげる空間と、主に幼児を対象とした遊具があるスペースを併せ持つゾーンです。</p>	<p>「全体的なイメージは良い」「ゾーニングのバランスは良い」「素案の実現を期待する」など再整備に対する期待 [21件] が伺え、多世代が交流できる施設・エリアの拡充し、人や景観との調和を図ってほしいとの意見 [5件] が多い。</p> <p>一方で、「漠然としていて、テーマ・コンセプトが不可解」「様々な方向性が詰め込まれすぎていて無理がある」「全てを具現化することは難しい」「実現可能な案であるか疑問」「素案は理想論」など案を改善すべき意見もあり、もう少しテーマを絞って、わかりやすい案にしたほうが良いという意見があった。 [9件]</p> <p>既存区域と拡張区域の間にある道路について、「交通規制・通行止めにする」「一体化・一体的に整備する」「廃止になる・する」など、今後どのような取り扱いになるのか関心が高く、再整備にあたっての街区構成・設計についての意見があった。 [6件]</p> <p>「あらゆる世代が利用できることはよいが、基本は小学生以下が安全に遊べること」など、子どもを中心に考えた安全・安心できる（危険がない）公園とする意見があった。 [7件]</p> <p>イベントができる広場や乗り物のエリアは公園中心部にするなどして、近隣住民に対して騒音に配慮するゾーニングを求める意見があった。 [2件]</p>	<p>ゾーニングにより多様な利用ができる空間を確保し、多世代が交流できる公園を目指します。</p> <p>大きな公園は貴重ですので、どなたでも利用していただけるよう、多面的な使い方を想定しています。ゾーニングを工夫することにより空間的なすみわけを図ります。今後進めていく中で、詳細な計画をつくりまします。</p> <p>道路の取り扱いや交通規制については、警察などとも協議し、慎重に進めていきます。</p> <p>ゾーニングや導線の計画など、子どもの安全を確保した設計をしていきます。</p> <p>使い方によって、どのような騒音が発生するかを想定し、近隣の皆さまに配慮した設計を行います。</p>

テーマ・ゾーニングイメージ	回答意見の要旨	区の考え方（案）
<p>■回遊する散策路</p> <p>散歩やジョギングなど、園内を回遊する園路をつくります。歩きながら季節や風景の変化を楽しめるように、コースやデザインを工夫します。</p>	<p>「安全に配慮し、世代の異なる方々が安心して過ごせるゾーン分け」などテーマ②交流の意見にも多くあった「年代別にエリアを区分する」という意見は、本設問でも多くの意見があった。[9件]</p>	<p>適切なゾーニングにより、多様な利用者が無理なく利用できる空間を整備します。</p>
<p>●自由意見</p>		
<p>その他自由にご意見をお書きください。お子さまがいらっしゃる場合には、お子さまのご意見も併せてお寄せください。</p>	<p>(5) ゾーニングの設問にも多く寄せられていた「今後の再整備に期待する」「早期の再整備を望む」「交通をテーマとして存続」など同様の意見が多かった。[22件]</p> <p>ボール等を使用して遊べるエリアを求める声が多い。[13件]</p> <p>「夜間の暗がり・不審者」「交通量の多い周辺道路の危険性」など、公園周辺を含む公園の安全対策（防犯・事故防止）についての意見が多かった。[12件]</p> <p>「トイレが非常に使いにくい・不衛生」「着替えやおむつ替えが非常に困難」など、手洗い・トイレ・レストルームの拡充を望む意見が多かった。[9件]</p> <p>利用者の自転車、車道・歩道まで溢れていて、通行の妨げになっていることが多いので、自転車置き場・駐輪場の拡充を求める声がある。[4件]</p> <p>テーマ・コンセプトの中に防災の観点を組み込んで、防災機能（避難所・非常用ベンチ・防災トイレ等）を充実させる。[5件]</p> <p>バスや都電等の展示物については、老朽化による不衛生や危険性の指摘があり、新たなものへの変更、現存展示物の改修、展示物の廃止などいろいろな意見があった。[5件]</p> <p>素案を実現するにあたっては、現状も合わせて、様々な面（利用ルール、清掃、安全管理、防犯、事故防止、騒音対策）から管理運営をしっかりとやる必要がある。[16件]</p>	<p>基本構想を基に計画を進めていきます。</p> <p>ボール遊びに関しては、他の利用者の安全確保や騒音の課題も踏まえ、慎重に検討していきます。</p> <p>適切な照明や見通しの確保により、防犯対策を行います。公園からの飛び出し事故防止のため、低木を草花に変えるなど、道路からの見通しを確保します。このような危険箇所については、近隣や利用者の皆さまからご意見をいただきながら、解決策を図っていきます。</p> <p>トイレについては、衛生的でニーズに合わせた設備を導入します。</p> <p>開園当初に比べ自転車での来園が増加しています。適正な規模の駐輪場を整備します。</p> <p>大きな公園ですので、防災機能は十分に検討した上で確保します。</p> <p>老朽化が激しいため、存続の可能性について調査を行います。</p> <p>管理運営は適切な計画のもと行います。</p>